



流通専門誌
ダイヤモンド・チェーンストア
タイアップ企画

エバラ ディスプレイコンテスト！結果発表

実施期間：2024年9月3日(火)～11月8日(金)



ボリューム陳列コース〈特設売場(催事・エンド)〉

最優秀賞 30万円

株式会社PLANT PLANT-6 瑞穂店様 (岐阜県)

売場は、ほとんどの来店客が通る主通路沿いの催事スペースでの展開です。「チップと鍋」および「すき焼のたれ」シリーズをはじめ、エバラ食品の鍋関連商品がフルラインアップで陳列されています。さらに、大型トップボードやキャラクターPOPなど、オリジナルでつくられていることで、より視認効果が高まっています。多彩な商品陳列や圧倒的な陳列の迫力とPOP類のアピール力が高い評価を得ました。



最優秀賞様 インタビュー

最優秀賞を受賞でき、とてもうれしいです。内心ねらってはいたのですが、実際にいただきとあらためて喜びが込み上りてきました。実は昨年に続いての連覇達成でしたので、とても光栄な受賞になりました。

私は一般食品担当スタッフの小泉のほか、エバラ食品の営業担当者様にも手伝ってもらいましたが、鍋関連商品のフルライン全31SKU、555ケース分で、量感を持たせて積み上げました。

齊藤 和明様

ほぼ1日かけ、ようやくディスプレイが完成しました。営業時間内に作業したこともあり、多くのお客様から注目していただけました。

今回は、トップボードや鍋キャラクターPOP、オリジナルPOPを採用することで、注目度の高い売場づくりを実施しました。

実際にできあがった売場は、横幅約4m、高さは約3m。写真では見えませんが、裏側もすべてエバラ食品の商品を並べており、どの方向から

ごあいさつ

この度は、「第14回 エバラ鍋ディスプレイコンテスト」にご応募いただき、誠にありがとうございました。弊社並びにダイヤモンド・リテイルメディアとの共同選考の上、厳正なる審査をさせていただきました。「ボリューム陳列コース」「アイデア陳列コース」「チェーンストアコース」各コースの最優秀賞、優秀賞、エバラ賞、「エリアコース」の各エリア賞を選出いたしましたので、ここに発表、掲載させていただきます。

ご参加いただきました販売店様のご努力に敬意を表すとともに、当コンテストの趣旨をご理解いただき、今後とも弊社製品の拡売に、より一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

エバラ食品工業株式会社

ボリューム陳列コース〈特設売場(催事・エンド)〉

優秀賞 20万円



株式会社PLANT PLANT-3 津幡店様(石川県)

天井からトップボードを吊り下げていることで、目立つ売場になっています。さらに、「チップと鍋」のキャラクターPOPで注目度をアップ。コンパクトな売場でありながら、多種多彩な「チップと鍋」シリーズを一堂に紹介することで、興味と購入意欲を高めています。

株式会社フィールコーポレーション フィール EQVo! 梅坪店様(愛知県)

「エバラ エクボ 鍋まつり」をテーマに展開した売場です。フィールエクボのキャラクター「エクボ犬」をアイキャッチャーに採用することで、視認効果を高めています。また、フロアのシートやフロアアシタ器がアクセントとなり、立ち寄り率の高い売場ができ上りました。

エバラ賞

10万円



株式会社PLANT PLANT-5 見附店様(新潟県)

株式会社PLANT PLANT 木津川店様(京都府)

株式会社ニッコー ニッコー東山店様(大阪府)

アイデア陳列コース〈多箇所・生鮮関連・DX化〉

最優秀賞 20万円

株式会社キョーエイ 沖洲市場店様 (徳島県)

メイン通路沿いにあるゴンドラエンドでの展開です。「チップと鍋」シリーズの6アイテムを効果的に陳列しながら、家族団欒メニューとして「鍋」をアピールするために、シズル写真を採用したPOPを掲出。地元の「阿波踊り」の賑やかさと、キョーエイが徳島の街に溶け込んだ楽しいイメージを重ね合わせた演出をPOPで訴求するアイデアが加わり、多くの来店客の興味を喚起する売場になりました。



最優秀賞様 インタビュー

沖洲市場店 店長 戸川 稔大様

エバラ様のディスプレイコンテストは、今回が初参加でしたので、最優秀賞の受賞に驚いています。ゴンドラエンドで、「チップと鍋」シリーズをラインアップ。あわせて、当社の独自銘柄肉「阿波高原牛」と「阿波自然鶏」を使ったすき焼きを平日、週末向けに日々的に提案。関連販売によって、大きく売上を伸ばすことができました。



優秀賞 10万円

株式会社PLANT PLANT高島店様(滋賀県)



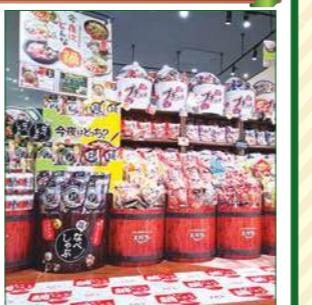
エバラの「チップと鍋」シリーズをはじめ、鍋関連商品を多種多彩に取り揃え、ボリューム感たっぷりな大陳を実施しています。さらに、オリジナル鍋を提案するメニュー提案POPを採用することで、来店客の興味喚起と購入アップを促進する売場になっています。

JA全農Aコープ株式会社 みよし店様(広島県)



今日はどんな気分?! エバラのお鍋が大集合!! とアピールするマッピンググラフをPOPに採用し、鍋選びをサポートするアイデアが目を引く売場です。アイテムごとに、什器や外箱で陳列し、商品選びがしやすくなっているのもポイントです。

エバラ賞 5万円



株式会社ホクノ
ちびホク厚別5条店様
(北海道)

株式会社マルサンシステム
新鮮市場 八幡店様
(埼玉県)

株式会社武吉
ショッピングプラザたけよし店様
(奈良県)

株式会社エスマート
エスマート湖山店様
(鳥取県)

サンテラス株式会社
ショッピングプラザサンテラス店様
(島根県)

チェーンストアコース〈特設売場(催事・エンド・生鮮)〉(10店舗以上の応募、または、10店舗に満たない企業様は全店での参加)

最優秀賞 20万円

株式会社野嵩商会様 (沖縄県)

離れたところからでも売場が目立つように、天井から吊り下げるトップボードやシーリングPOPを活用して、視認効果をアップさせる売場づくりが行われています。また、いままでに食べたことがないアイテムを味わってもらうために、バンドル販売も実施しています。定番売場ではできない工夫を行うことで、来店客に喜んでもらう提案やアピールを実施するアイデアのある取り組みが高評価を得ました。



経塚店様(沖縄県)



津嘉山店様(沖縄県)

最優秀賞様 インタビュー

食品バイザー 仲村 強様



食品バイザーの中村強様

最優秀賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。チェーンストアコースでの受賞ということで、各店舗の頑張りが認められ、また、スタッフのモチベーションアップ、スキルアップにもつながり大変うれしく思っています。

弊社の「つながるハッピーユニオンですから」のパーサス(目的)のもと、コンテスト参加はまさにお客さまと「つながる」ためのツールだと考え、毎年参加させていただいております。

今回は、「チップと鍋」や「すき焼のたれ」をメインにした陳列を行いました。「チップと鍋」は、多彩な味やアレンジメニューがあるので、バンドル販売での訴求を実施。食べたことのないフレーバーを手に取っていただけるような施策として打ち出しました。お客様の反応を見てみると、バンドル販売の施策が功を奏したのか、複数お買い上げいただけたケースが多く、弊社の思いが売場を通してお客様と「つながる」ことができたと実感させていただきました。

優秀賞 10万円

株式会社山信商店様(愛知県)



四郷店様(愛知県)



いくわ店様(三重県)



桑名店様(三重県)

チェーンストアコース(特設売場(催事・エンド・生鮮)) (10店舗以上の応募。または、10店舗に満たない企業様は全店での参加)

エバラ賞 5万円

株式会社サンベルクス様
(東京都)



松飛台店様(千葉県)

株式会社フィール
コーポレーション様
(愛知県)



いつも! 店様(愛知県)

株式会社サンマート様
(鳥取県)



湖山店様(鳥取県)

株式会社フーズマーケット
ホック様
(島根県)



ホック塩冶店様(島根県)

株式会社JAおきなわ
Aコープ様
(沖縄県)



Aコープアトール大里店様(沖縄県)



新習志野店様(千葉県)



EQVo! 大樹寺店様(愛知県)



青谷店様(鳥取県)



ホック山代店様(島根県)



Aコープ首里石嶺店様(沖縄県)

エリアコース 全国8エリアから選出

※エバラフォロー管轄基準

●「ボリューム陳列コース」、「アイデア陳列コース」の中から選出。
●他賞と重複受賞は無し。

エリア賞 1万円

札幌支店

株式会社ホクノー ホクノー中央店様(北海道)

株式会社ラルズ スーパーアークス星置店様(北海道)

仙台支店

本間物産株式会社 マルホンカウボーイ角田店様(宮城県)

株式会社テラタバイパス店(秋田県)

関東支店

株式会社食品の店おおた 町田木曾店様(東京都)

株式会社 PLANT PLANT-5 大玉店様(福島県)

名古屋支店

株式会社 PLANT PLANT 黒部店様(富山県)

株式会社丸久 アルク玖珂店様(山口県)

中四国支店

株式会社Aコープながと Aコープ長門店様(山口県)

(その他5店舗様)

対象商品

※鍋商品全品が対象です。



審査員 & 審査風景

エバラ食品工業株式会社

代表取締役社長

取締役 営業部門担当

取締役 クリエイティブ部門及び製造部門担当

執行役員 営業本部長(家庭用)

執行役員 クリエイティブ本部長

森村 剛士 (前列中)

近藤 康弘 (前列右)

今田 勝久 (後列中)

二條 達也 (後列左)

丹羽 真介 (後列右)

株式会社ダイヤモンド・リテイルメディア

代表取締役社長

平井 俊之 (前列左)

